

日本工学院専門学校		開講年度	2020年度		科目名	インターンシップ	
科目基礎情報							
開設学科	放送芸術科		コース名			開設期	前期/後期
対象年次	2年次		科目区分	選択		時間数	120時間
単位数	8単位					授業形態	講義
教科書/教材	なし						
担当教員情報							
担当教員	受入可能企業			実務経験の有無・職種		有 映像制作	
学習目的							
当講座は、学校における実習では体験できない映像制作現場での体験を授業の一環として行い、リアリティのある体験を通して業務を理解することが目的である。							
到達目標							
決められた期間、緊張感を持って従事し、期間を満了することが目標である。							
教育方法等							
授業概要	職場体験は、各種企業に提供いただく＜現場見学＞あるいは短期の＜アルバイト＞、文科省公認の＜映画制作インターンシップシステム＞を利用することが一般的である。これら以外に就職採用を目的としない、純粋なインターンシップを学生が希望する場合、当科目設定を選択し、120時間の設定時間を利用し指定企業へのインターンシップを実施する。企業からの報告書等を元に判定するものである。						
注意点	この授業を選択した学生は、より積極的な意識で受講してほしい。授業時数の4分の3以上の出席に該当する勤務実態が確認されない場合定期試験を受験することができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	0%					
	小テスト	0%					
	レポート	100%	企業からの勤務状況報告				
	成果発表 (口頭・実技)	0%					
	平常点	0%					
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容		各回の到達目標				
1回	企業での指定業務①		指示される業務を行い、映像制作現場を理解する①				
2回	企業での指定業務②		指示される業務を行い、映像制作現場を理解する②				
3回	企業での指定業務③		指示される業務を行い、映像制作現場を理解する③				
4回	企業での指定業務④		指示される業務を行い、映像制作現場を理解する④				
5回	企業での指定業務⑤		指示される業務を行い、映像制作現場を理解する⑤				
6回	企業での指定業務⑥		指示される業務を行い、映像制作現場を理解する⑥				
7回	企業での指定業務⑦		指示される業務を行い、映像制作現場を理解する⑦				
8回	企業での指定業務⑧		指示される業務を行い、映像制作現場を理解する⑧				
9回	企業での指定業務⑨		指示される業務を行い、映像制作現場を理解する⑨				
10回	企業での指定業務⑩		指示される業務を行い、映像制作現場を理解する⑩				
11回	企業での指定業務⑪		指示される業務を行い、映像制作現場を理解する⑪				
12回	企業での指定業務⑫		指示される業務を行い、映像制作現場を理解する⑫				
13回	企業での指定業務⑬		指示される業務を行い、映像制作現場を理解する⑬				
14回	企業での指定業務⑭		指示される業務を行い、映像制作現場を理解する⑭				
15回	企業での指定業務⑮		指示される業務を行い、映像制作現場を理解する⑮				